NAN II 2.94R10

2024 年 7 月-LIFE 改定・施設居住費対応版

<対応内容(なのはなⅡ)>

本書では、バージョンアップの主な対応内容について説明します。

<目次>

1	1. 令和6年8月からの基準費用額(居住費)の改正に対応	2
	1−1. 施設標準契約額設定	3
	1-2. 負担限度額認定証 (該当する利用者のみ)	5
	1-3. 利用者契約額履歴 (該当する利用者のみ)	6
2	2. 生活機能チェックシートの様式変更に対応	7
З	3. 個別機能訓練計画書の様式変更に対応	9

※ 本書には、異なるシステム(サービス種)の画面を用いて説明している箇所があります。 お使いのシステムやサービス種に読み替えてご覧ください。

1. 令和6年8月からの基準費用額(居住費)の改正に対応

令和6年度の法改正により、令和6年8月1日から基準費用額(居住費)が一部改定されます。 (変更箇所は下表の下線部分)

<u>令和6年8月提供分の請求を行う前に、基準費用額の設定内容の確認が必要です。</u> 次ページ以降の作業を行ってください。

		基準費用額	負担限度額(日額) ※【】:短期の場合						
		(日額)	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階2			
食費		1,445 円	300 円	390 円 【600 円】	650 円 【1,000 円】	1,360 円 【1,300 円】			
	ユニット型個室	<u>2,066 円</u>	<u>880 円</u>	<u>880 円</u>	<u>1,370 円</u>	<u>1,370 円</u>			
民	ユニット型個室的 多床室	<u>1,728 円</u>	<u>550 円</u>	<u>550 円</u>	<u>1,370 円</u>	<u>1,370 円</u>			
后 住 費	従来型個室 (特養等)	<u>1,231 円</u>	<u>380 円</u>	<u>480 円</u>	<u>880 円</u>	<u>880 円</u>			
滞在費	従来型個室 (老健、医療院等)	<u>1,728 円</u>	<u>550 円</u>	<u>550 円</u>	<u>1,370 円</u>	<u>1,370 円</u>			
÷	多床室 (特養等)	<u>915 円</u>	0円	<u>430 円</u>	<u>430 円</u>	<u>430 円</u>			
	多床室 (老健、医療院等)	<u>437 円</u>	0円	<u>430 円</u>	<u>430 円</u>	<u>430 円</u>			

<改正後(令和6年8月~)>

1-1. 施設標準契約額設定

施設標準契約額設定について、バージョンアップ時に令和6年8月からの履歴が自動登録されます^{*}。 施設標準契約額設定の設定内容をご確認ください。

※既に令和6年8月からの履歴が登録済みの場合や、施設標準契約額設定>施設標準費用単価>居住費 >日額(入所・短期)を事業所独自の金額で設定している場合は、自動登録されません。

く手順>

(1)「設定」をクリックし、「施設標準契約額設定」を開きます。

利用者情報管理	予定・実績管理	請求管理	リスト・	・帳票	設定		
基本設定予定実績	ē 利用料			(〕「設定」を		
	事例文設定	Ē		E45	クリックします	。設定しま	
	市町村設定	Ē		マイ す。 てく	設定したい内容のタ ださい。	ブをクリック	
	法別番号設	定					
	施設標準契約額	頁設定		②「施 クリ	□設標準契約額 Ⅰックします。	設定」を	
	食費展開設	定					
	エリア・部屋・ベ	ッド設定					

- (2)「適用期間」に「令和6年8月~」と表示されていることを確認し、「施設標準費用単価」の設定内容確認し、 変更が必要な場合は内容を訂正します。
 - ※「適用期間」に令和6年8月より前の年月が表示されている場合は、次ページの ワンポイント をご覧 ください。 ①「適用期間」に「令和6年8月~」と ②設定内容を

	表示されていることを確認します。	確認します
通用期间 常報 通用期间 後費(日額) 入所・短期 1日単価: 1445 円 朝食: 220 円 夏食: 500 円 夕食: 725 円 夕食: 円	 ▲ 利税追加 確認管理 居住費 日額(入所・短期) 月額(入所) ユニット型個室: 2066 円 ユニット型個室: 1728 円 ユニット型多床室: 1728 円 従来型個室: 1231 円 従来型個室: 1231 円 ジ床室: 915 円 多床室: 円 	 ➡ 登録(S) ➡ EDRI(P) 基準単価取得
費用計算方法 食費(レセプト・利用料共通) 入所: 1日で計算 ▼ 短期: 1食ごと計算 ▼ 通所: 1食ごと計算 ▼	居住費(利用料請求書) 適用する居室区分: レセブトと同様 ▼ 月額計算方法: ひと月を日額から計算する ▼	
- 施設標準負担額単価(日額) - 利用者負担第1段階 - 利用者負担第1段階 - 食費(入所): 300 円 食費(短期): 300 円 - ユニット型個室: 880 円 - ユニット型多床室: 550 円 - ユニット型多床室: 550 円 - ユニット型多床室: 0 円 - 多床室: 0 円	負担第2段階 入所): 390 円 短期): 600 円 全期(): 600 円 全型個室: 880 円 ト型個室: 550 円 型個室: 480 円 全型の本室: 550 円 型個室: 480 円 全型の本室: 1370 円 1370 円 二ット型の床室: 1370 円 1370 円 従来型個室: 880 円 多床室: 430 円 後 金属(短期): 1000 円 1300 円 ユニット型の床室: 1370 円 1370 円 後 本 の の の の の の の の の の の の の	★ 閉じる(<u>c</u>)

(3)「登録」をクリックし、「閉じる」をクリックします。



・「適用期間」に令和6年8月より前の年月が表示されている場合

「令和6年8月~」の履歴を新規追加します。

<手順>

1.「新規追加」ボタンをクリックし、適用開始期間「令和6年8月」と入力して「決定」をクリックします。



2. 「適用開始年月:令和6年8月の履歴を新規追加します。よろしいですか?」のメッセージで「はい」 をクリックします。続けて「前回の履歴をコピーします。」と表示された場合は、「OK」をクリックします。



3.「基準単価取得」をクリックします。

朝食: 220 円 朝食: 円 ユニット型多床室: 1668 円 ユニット型多床室: 円 昼食: 500 円 昼食: 500 円 夕食: 725 円 夕食: 円

1-2. 負担限度額認定証(該当する利用者のみ)

個人台帳の「負担限度額認定証」について、バージョンアップ時に「適用年月日」が「令和6年8月1日」の履歴 が自動登録されます。負担限度額認定証の設定内容をご確認ください。

	《 負担限度額認定証 》 ※ この情報は他のシステムと共有しています
基本情報	
本人情報	
家族情報	- 〒 R 3/ 87 〒 R 67 7/31 390、600 820 - 490 - 420 - 490 - 370 - 370 - □ 新規(N)
利用料	
契約情報	「適用年月日」が「令和6年8月1日」の
事業所契約履歴	履歴が自動登録されます。
入退所履歴	
ベッド利用履歴	
居宅レセフト履歴	
利用者契約額履歴	
介護保険証	
居宅支援事業所	有効期限:
負担割合証	利用者負担区分:利用者負担第2段階
自担限度額認定証	「負担限度額(日額)
社福軽減確認証	食費(入所) 390 円 □食費は算定しない
住所地特例	食費(短期): 600 円 □ 居住費は算定しない
	コニット型個室: 880 円
公費受給者証	コニット型個室的多床室: 550 円
	□ ^{(従来型個室(特養等):} 480 円 ← 居住費について、法改正後の
	従来型個室(老健·療養等): 550 円 負担限度額が表示されます。
ボタンを隠す	多床室: [430 円]

ワンポイント

・バージョンアップ時点で「令和6年8月1日」をまたぐ履歴の登録がない利用者については自動登録されません。
 ・「適用年月日」が「令和6年8月1日」以降の履歴がすでに登録されている場合は、自動登録されません。

- 履歴の内容を確認し、必要に応じて変更を行ってください。
- ・境界層の場合など、負担限度額(日額)の「ユニット型個室」~「多床室」の金額を変更している利用者について は自動登録されません。必要に応じて令和6年8月からの履歴を登録してください。

1-3. 利用者契約額履歴 (該当する利用者のみ)

個人台帳の「利用者契約額履歴」について、バージョンアップ時に「開始年月日」が「令和6年8月1日」の履歴 が自動登録されます。利用者契約額履歴の設定内容をご確認ください。



ワンポイント

- ・バージョンアップ時点で「令和6年8月1日」をまたぐ履歴の登録がない利用者については自動登録されません。
- ・「開始年月日」が「令和6年8月1日」以降の履歴がすでに登録されている場合は、自動登録されません。 履歴の内容を確認し、必要に応じて変更を行ってください。
- ・利用者契約額履歴>契約費用額>居住費>日額(入所・短期)を独自の金額で設定している場合は、自動登録 されません。
- ・境界層の場合など、契約負担限度額(日額)の「ユニット型個室」~「多床室」の金額を変更している利用者に ついては、「認定証負担限度額取得」ボタンをクリックして負担限度額を再取得してください。

- 2. 生活機能チェックシートの様式変更に対応
 - ・「生活機能チェックシート」の様式変更に対応しました。
 ※バージョンアップ前に登録された「生活機能チェックシート」の内容もすべて新様式で表示します。

<生活機能チェックシートの様式>

					生活機能チョ	ェックシ	− ト		
利用者印	新た名 あさがお 直美			生年月日	昭和23年	⊨ 4月 15日	性別	男·囡	
評価日	Э	ź	∓ 月	Β	評価スタッフ			職種	
	要介護度 口要支援			§1 口要支援2	口要介護	1 □要介護2 □]要介護3	日要介護4 日要介護5	
障害高齢者の日常生活自立度 口自立			□J1 □J2 □	A1 □A2	□B1 □B2 □0	01 🗆 02			
認知症高齢者の日常生活自立度 口自立				DI DIA	J∐b ⊡I	Ia □Ⅲb □Ⅳ	⊓Ш		
						-#8 85	環境		
	供日		・白立 (1	D) ·-	ル 一部介助 (5)	西本建	(実施場所・補助	.具等)	1八/兀。王/古林超
	食事		<u>・全介助</u>	(0)		有・無			
	椅子とべ、 間の移動	ッド 乗	・自立(1 ・座れるが ・全介助	5) ・ が移れない (0)	監視下(10) ハ(5)	有・無			
	<u> 主 (整容</u> ・自立() ・ 全介助) ·- (0)	一部介助(0)	有・無				
	トイレ動	bứ⊧	・自立(1 ・全介助	0) ·- (0)	→部介助(5)	有・無			
	レンジャンプログラン 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 10		 ・自立(5) ・全介助) ·- (0)	一部介助(0)	有・無			
ADL	平地歩1	行	 ・自立(15)・カ ・車椅子操作が可能 ・全介助(0) 		步行器等(10) 能(5)	有・無			
	階段昇降	译	・自立(10) ・- ・全介助(0)		一部介助(5)	有・無			
	更衣		・重川助(0) ・自立(10) ・- ・全介助(0)		一部介助(5)	有・無			
		- JL	・自立(1 ・全介助	0) ·-	一部介助(5)	有・無			
	<u></u> 排尿 コントロー	- JL	・ 自立(1 ・全介助	0) ·- (0)	一部介助(5)	有・無			
	調理		・ 自立 ・一部介聞	 力 · <u>·</u>	見守り 全介助	有・無			
IADL	洗濯		・自立 ・一部介頭	・り 力 ・ <u>4</u>	見守り 全介助	有・無			
	掃除		・自立 ・一部介聞	・り 力 ・3	見守り 全介助	有・無			
	項目			レベ	л	課題		状況・	生活課題
	寝返り	1	・自立 ・一部介聞	· 归 力 · 刭	見守り 全介助	有・無			
	起き上が	59 19	・自立 ・一部介聞	・り 力 ・3	見守り 全介助	有・無			
基本動作	座位の保	耕	・自立 ・一部介聞	・り 力 ・ <u>4</u>	見守り 全介助	有・無			
	立ち上が	59	・自立 ・一部介聞	・! 力 ・ <u>:</u>	見守り 全介助	有・無			
	立位の保	持	・自立 ・一部介頭	· 归 力 · 刍	見守り 全介助	有・無			

<個別機能訓練加算Ⅲを算定する場合>

生活機能チェックシート画面の「リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み」にチェックを付 けてください。

🔯 生活機能チェックシート	- 🗆 X
設定(M) LIFE入力チェック(L)	
7カンオ ナネ 利用者番号: 000000001 氏名: あさがお 直美	前回コピー ▲ファイル保存 ▲印刷化P 日登録(S) ★閉じる(C)
評価日: 令和 ▼ 6 → 年 7 → 月 16 → 日 要介護度: 要支援1	Q
評価開始時間: 10 🕂 : 10 🕂 評価終了時間: 11 🕂 : 15 🕂	▶ リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み
評価スタッフ: 介護 四郎 ▼ 職種: 理学療法	±
	チェックを付けて ください。

٦

3. 個別機能訓練計画書の様式変更に対応

・「個別機能訓練計画書」の様式変更に対応しました。

作成日:	年月	в	前回作。	成日:	年月	9 8	初回作風	式日:	年	月	Β
氏名: たんぽぽ 恵芽	电子 様	性別	昭和22 3	年 7月30	日(歲)	要介護度	計画作成者 階種 -	ŧ:			
障害高齢者の日常生活	活自立度:	<u>う</u> 自立 J1 J2	2 A1 A2 B1 B	2 C1 C2	認知症高い	 	活自立度:	自立〕	I I a I b	ШаШ	ID IV M
利用者の基本情報					-						
利用者本人 の希望					家族の希望						
	5										
引用者本への収気委加の状	, pr				利用者の居宅	arian (regie	97/				
皇康状態・経過											
48:		4	発掘日·受傷日	: 年	月日直近。	5入院日:	年 月	日 直近	の返院日:	:	年月
) 计手術日·術式會	\$)									
]認知症 □禄瘡 <u>※上記以外の疾</u> 患⇒ □神: 統訓練実施上の留愛事項	餐疾患 □運動 〔開始前・訓練)器疾患 □呼 象中の器変事項	"吸器疾患——□彼 ◎、運動強度・:	雷堤舒疾豫 □ 負荷量等)	□猶化器疾患 □	腎疾患 □内分	₩264 ● 18	(商務番	□精神疾患	⊡െ≁തി	<u>t</u>
個別機能訓練の目標	腰・個別機能	調整項目の)設定								
X []											
	離訓練の短期	目標(今後3~	ヶ月)				機能訓練	の長期目長	\$		
(機能)	最能訓練の短期	目標(今後3) -	ヶ月)		(機能)		機能訓練	の長期目長			
(機能) (活動)	最能訓練の短期	目標(今後3)	ヶ月)		(機能) (活動)		機能訓練	しの長期目長	*		
(機能) (活動) (参加)	最能却(線 の)宛朝	目標(今後3)	ヶ月)		(機能) (活動) (参,10)		機能訓練	0の長期目8	2		
(機能) (活動) (参加) 前回作時した短	- 御御御御 (1) 録 (1) 短期 - 御田 尾 (二新 まこ	目標(今後3)	ヶ月) (資解・一朝・5	* (2)	(機能) (活動) (参,10)	「同作に「」、た得よ	機能訓練 機能訓練 明日處(一係 ろ)	0の長期目8		1.**	
(機能) (活動) (参加) 前回作成した短 圏別機能訓練項目	機能訓練の短期 期目標に対する	目標(今後3) 5目標達成度(ヶ月) (蓮蔵・一創・5	未運)	(機能) (活動) (参,10)	「回作成した長み	機能訓練 朝目標に係る	4の長期目8 日標連続度	₽ (蓮硯・一台	() 未運)
(機能) (活動) (参加) 前回作成した短	期目標に対すて 9 9年(何を目的に	目標(今後3) 5目標 道成度(: : : : : (~ のために)	ッ月) (遊成・一創・5) ~する)	未運)	(機能) (活動) (参 30)	回作成した長み 翼変点	機能訓練 朝目標に係る」	4の長期目8 目標達成度 頻度		11 · 未運) 主な実施:
(機能) (活動) (参加)	新能訓練の短期 期目標に対する 多(何を目的に	目標(今後3ヶ 5目標連成度(: (~のために)	ッ月) (運成・一創・5) ~する)	未運)	(機能) (活動) (参,10)	(回作成した長) 関落点	機能訓練 朝目標に係る」	4の長期目8 目標達成度 頻度	幕 (運成・一台 -日 	10 未運) 主な実施
(機能) (活動) (参加) <u>前回作成した短。</u> <u>可回対機能訓練項目</u> <u>プログラム内報</u>	最能訓練の短期 期目標に対す? 多(何を目的に	目標(今後3) 5目標達成度(: (~のために)	ッ月) (運成・一創・3) ~する)	未遛)	(機能) (活動) (参 30)	[回作成した長) 関源点	機能別(朝 朝目標(c)(承 る)	4の長期目8 目標達既度 頻度	₹ (運成・一台 時間	11 · 未運) 主な実施4
(機能) (活動) (参加) <u>前回作成した短</u> <u>可口グラム内報</u>	機能訓練の短期 期目標に対すて 今(何を目的に	3目標 (今後3) 3目標 連成度(: (∼のために)	ッ月) (蓮成・一創・5) ~する)	未運)	(機能) (活動) (参 加) 1	回作成し た長) 関変点	機能訓練 朝目標に係る	4の長期目8 目標連成度 頻度	幕 (運成・一台 時れ	of the second s) 主な実施/
(機能) (活動) (参加) 前回作成した短 町別税能訓練項目 プログラム内報	期目標に対す? 	目標 (今後3) 5目標 道成度(: (~のために:	ッ月) (遊成・一創・3) ~する)	未運)	(機能) (活動) (参,10)	(回作成した長) 関変点	機能訓練 朝目標に係る	Rの長期目8 目標達成度 頻度	7 年一 · 功厳) 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	ı)·朱遵) 主な実施:
(機能) (活動) (参加) 前回作成した短 町別機能訓練項目 フログラム内和	期目標に対す? 毎(何を目的に	目標 (今後3) 5目標 連成度 ((~のために)	ッ月) (達成・一創・5) ~する)	₹ <u>漢</u>)	(機能) (活動) (参,10)	i回作成した長。 第変点	機能訓練 朝目標に係る	10 長期目8 目標達成度 頻度	7 (運成・一台 	1)·未運 1]) 主な実施/
(機能) (活動) (参加) 前回作成した短 <u>間別機能訓練項目</u> プログラム内報	瀬目 標 に対す 7 多(何を目的に	5目標道成度(5目標道成度(: (~のために)	ッ月) (運成・一創・5 .) ~する)	未遛)	(機能) (活動) (参,10)	[回作成した長) 留窓点	機能訓練 朝目標に係る	Rの長期目8 目標連成度 頻度	幕 (通成・一年 (予加)	1 ^{1,} 未運 1) 主な実施
(機能) (活動) (参加) <u>前回作成した短</u> <u>可以機能訓練項目</u> フログラム内容	● 御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御	目標(今後3) 5目標達成度(: (~のために)	ッ月) (運成・一創・5) ~する)	未運)	(機能) (活動) (参 30)	回作成した長) 男変点	機能3(線 明日際に係る)	Rの長期目8 目標連成度 頻度	幕 (運成・一台 時れ	1)·未運 1]) 主な実施/
(機能) (活動) (参加) <u>前回作成した短</u> <u>可口グラム内報</u>	離創線の短期 期目標に対する 等(何を目的に	■標 (今後3) 5目標連成度(: (~のために)	ッ月) (運成・一創・5) ~する)	未運)	(機能) (活動) (参加)	回作祇した長) 留塚点	機能3(線 明目標に係る)	4の長期目8 目標道成度 頻度	(運成・一台 	ı)·未運) 主な実施:
(機能) (活動) (参加) <u>前回作成した短 可別機能訓練項目</u> プログラム内報	期目標に対する 学(何を目的に	目標 (今後3) 5目標 達成度 (: (~のために)	ッ月) (羅成・一創・3) ~する)	未運)	(機能) (活動) (参加)	回作成し た長) 関章点	機能3(線 明目標に係る)	4の長期目8 目標連成度 一 一 疑度	\$ (選成・一年 時間	1)·朱濂) 主な実施/
(機能) (活動) (参加) 前回作成した短 可別機能訓練項目 プログラム内領	●能訓練の短期 期目標に対すて (何を目的に (何を目的に ビス利用時間県	目標 (今後3) 5日標 連成度 (ッ月) (遊成・一創・5) ~する) ること	未運)	(機能) (活動) (参,10)	(回作成し た長) 関変点	機能3(線 明目標に係る)	Rの長期目8 目標連成度 頻度	7 (運成・一台 	()·未遛 /]) 主な実施。
(機能) (活動) (参加) 前回作成した短 前回作成した短 可可がうム内報 フログラム内報 可用者本人・家族等がサー 個別機能訓練実施	満年の 満年の 満年の 満年の 一次 利用 時間 に 新 す で こ 新 す そ こ 新 す そ こ 新 す そ こ 新 す そ こ 新 す そ こ 新 す そ こ 新 す そ こ 新 す そ う の に 新 す そ う の に 新 す ろ の で も り に ご か 、 の 、 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 の 、 、 、 、 の 、 、 の 、 、 、 の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	目標(今後3) 5日標達成度(: (~のために) 以外に実施する	ッ月) (運成・一創・5)) ~する) ること	 未運) 	(機能) (活動) (参)0) 前 一	「回作成した長」 留意点	機能訓練	Rの長期目8 目標連成度 頻度	幕 (運成・一台 時れ	î)·朱邏 f]) 主な実施/
 (機能) (機能) (参加) (参加)	職能訓練の短期 期目標に対する (何を目的に じス利用時間) どス利用時間) 後の対応 変化	目標(今後3) 5目標達成度(: (~のために) 以外に実施する	ッ月) (運成・一創・5) ~する) ること	未運) 	(機能) (活動) (参 加) 前 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	 回作成した長み 第窓点 第窓点 実施における最 	機能訓練 朝目標に係る 	Rの長期目8 目標達成度 頻度 3	幕 (運成・一台 時和	1)·未递 月) 主な実施4
 (機能) (構能) (参加) 前回作成した短 前回作成した短 ガログラム内容 ガログラム内容 ガログラム ボログラム がの ガログラム ガログラム ガログラム オー オー パー	離創線の短期 期目標に対する 等(何を目的に ビス利用時間の 後の対応 変化	目標 (今後3) 5目標 連成度 (: (~のために) 	ッ月) (羅成・一創・3) ~する) ろこと	未運)	(機能) (活動) (参加) (参加)	回作限した長み 留容点	機能訓練 朝目標に係る 	4の長期目8 目標連成度 頻度	₹ (運成・一 + + 1+ 1 1+ 1 1+ 1+ 1+	/l·未運) 主な実施/
 (構能) (構能) (参加) 前回作成した短 間別機能訓練項目 プログラム内部 プログラム内部 (書加) (新能訓練の短期 期目標に対する (何を目的に 生み利用時間)。 ビス利用時間)。 後の対応 変化	目標 (今後3) 5目標 連既度 (: (~のために) 以外に実施する	ッ月) (遊成・一創・5) ~する) ること	未運) 	(機能) (活動) (参 加) (参 加)	(回作成した長) 第変点 第変点 実施における最近における最近における最近における最近における最近における最近における最近における最近における最近のです。	機能訓練 朝目標に係る 	Rの長期目8 目標連成度 一 一 一 一 一 一 一 一		()·未運 /1) 主な実施/
 (機能) (機能) 前回作成した短 前回作成した短 前回作成した短 町別機能訓練項目 フログラム内容 可ガラム内容 回用者本人・家族等がサー (書別機能訓練の実施による (書業所名: あさがおつ 	新能訓練の短期 期目標に対す? (何を目的に 生え利用時間の どえ利用時間の 変化 ミイサービフ・	目標 (今後3) 5目標 運成度 (▽月) (達成・一創・3) ~する) ること	未運)	(機能) (活動) (参)0) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(回作成した長) 繁変点 実施における最	機能訓練 朝目標に係る 	Rの長期目8 目標連成度 頻度	和 和 	1)·未運 7) 主な実施/
 (機能) (機能) (満加) 前回作成した短 前回作成した短 可回り機能訓練項目 フログラム内容 フログラム内容 (満加) (満加) (満加) (本)、家族等がサー (本)、家族等がサー (周別機能訓練の実施による (本)、家族等による (本)、家族等による (本)、家族等がサー (本)、家族等がサー (本)、家族等がサー (本)、家族等がサー (本)、家族等がサー (本)、家族等がサー (本)、家族等がサー (本)、家族等がサー (本)、家族等がサー (本)、家族等がサー (本)、家族等がから、 (本)、家族等がかり、 (本)、家族等がかり、 (本)、家族等がかり、 (本)、家族等がかり、 (本)、(本)、(本)、(本)、(本)、(本)、(本)、(-1)、(-1)、(-1)、(-1)、(-1)、(-1)、(-1)、(-1	職能訓練の短期 期目標に対する 多(何を目的に ビス利用時間 の 後の対応 変化	日標(今後3) 5日標連成度(: (~のために) 	▽月) (邏成・一創・5) ~する) ろこと	未運)	(機能) (活動) (考)0) 前 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	「回作成した長み」 留意点 実施における語 説明目	機能訓練 朝目標に係る 	Rの長期目8 目標連成度 頻度	(運成・一台) 時間 日本 日本 月 月	ı n]) 主な実施/

入力時に様式選択が必要になりました。

バージョアップ後は、様式区分を「令和6年4月様式」を選択して入力してください。 【手順】

(1) メイン画面の利用者一覧で利用者を選択し、「個別機能訓練計画書」ボタンを

クリックします 。



(2)「個別機能訓練計画書の選択」画面が表示されますので、計画作成年月日を入力し、様式「令 和6年4月様式」を選び、「決定」をクリックし、入力してください。

 個別機能訓練計画書の選択 利用者番号: 0000000004 313) 313) ナ: ダンホ°ホ° Iミ Q利用者検索 氏名: たんぼぼ 	 ②「令和6年4月様式」を選択します。 ※厚生労働省の新LIFEは「令和3年4月様式」 は取込できません。
作成日: 令和 🔽 🗧 🗧 🗧 🗧 月 10 🛨 日] 様式: 令和6年4月様式 ▼
No. 作成日 様辺 0001 令和 6年 2月 6日 R3. ①作成年月日を入力します	 ▲ ③ 「決定」を クリックします。 利用者情報 ● 有 ○ 無 ● 削除(D) ▲ 閉じる(C)
今回のバージョンアップ処理により、作成日が令和6 新様式「令和6年4月様式」にデータを移行していま <u>作成日は「令和3年4月様式」の日付を1日後にずら</u> 例)令和6年7月10日に作成のものは、令和6年7 ただし、移行できない項目もありますので、令和6年 内容を確認し、空欄の箇所については入力をお願いし	年4月1日以降の計画書は ます。 <u>したものになります。</u> 月11日になります。 54月1日以降の計画書については、 ノます。

・傷病名の入力は、「病名」をクリックし、「傷病名コード選択」から病名を検索してください。



<個別機能訓練加算 皿を算定する場合>

個別機能訓練計画書画面の「リハ・個別機能、栄養、口腔の一体的取り組み」にチェックを付けてく ださい。

2 個別機能訓練計画書			_		×
設定(M) 取り込み(T) LIFE入力チェック(L)					
^{牧林*#* 13日} 利用者番号: <u>0000000004</u> 氏名: たんぼぼ 恵美子	前回コピー	▲ファイル保存 ▲印刷(P)	8登録(<u>s</u>)	★閉じ	る(<u>c</u>)
作成日: 令和 🔽 6 ই 年 7 🛃 月 11 🗦 日 🔽 リハ・個別機能、栄養、口腔の一	体的取り組み	要介護度: 要介護5	۹ 🥒		
計画作成者: 福祉 加奈子		•			
基本情報 状態・経過 訓練目標 訓練項目 訓練後対応 チェック	を付けて				
前回作成日: 令和 ● 台(年 ³ 台)月 6 台 =	°				

ご案内は以上です。

<お問い合わせ>

ご不明な点等がございましたら、サポートセンターまでお問い合わせください。 TEL 0120-036-653 弊社ホームページでも、お問い合わせを受付しております。 システムより「カスタマサポート」をクリック、または QR コードをスキャン



製造・販売:株式会社コンダクト